

## 2020 東北大学前期日程試験【数学】問題分析

### 1 今年(2020)の傾向

総評・講評(大問毎に)

#### 文系

- 1 (面積) 座標平面上の図をかき、面積の定義にあわせて計算をする。基本問題である。
- 2 (整数) 易しい。数学的帰納法による証明をきちんと書けるようにしたい。
- 3 (図形の式)  
①, ②から③の誘導は存するのみ。答に抜けるようにしたい。
- 4 (確率)  
反復試行の基本的な問題である。  
③の条件を求めるのがやや計算が必要。

#### 総評

易しくなった。場合分けを(つかり)とする。計算ミスに注意。  
これらのことを注意して、問題を解くことが大切である。

2 合否ライン（予想）※他の教科が合格ラインをとったときの得点（%）予想

【文系】

文学部	50 %	保健／看護	50 %
教育学部	55 %		
法学部	70 %		
経済学部	65 %		

3 来年受験する生徒へのアドバイス

数学の標準的な問題集を1冊1つかりとしておこう。

結構、確率、ベクトルは頻出なので特に1つかりと練習しておこう。